



News Letter

No.7

2003年3月1日

発行 レイバーネット日本

〒173-0036 東京都板橋区向原2-22-17-403

http://www.labornetjp.org

labor-staff@labornetjp.org

電話 03-3530-8590 FAX 03-3530-8578

「レイバーフェスタ2002」が大成功

個人的な報告と感想

高幣 真公

文化の日の11月4日、東京の中野ゼロ小ホール(公民館)でレイバーフェスタ2002が開催された。さわやかな秋晴れの下、500人の老若、労働者・市民が参加した。初めてだが、レイバーフェスタ(労働祭)はまるで高校の文化祭のように歌、ビデオ、映画、討論会、写真、ポスター展示、争議団などの売店などバラエティに富む。しかも労働者が自ら主演して、自ら鑑賞する企画ばかり。だから、作品や演奏が下手でも、演者を知っているのが下手なりに楽しみ、良ければその感動もさらに大きい。

「あなたにパンとバラを」をサブタイトルにレイバーフェスタ2002のチラシには、その意義を次のように書かれている。

リストラ・失業・フリーター、こんな言葉が当たり前になっている日本で、あなたはこれからどのように生きていきますか？2002年スタートの「レイバーフェスタ」は、映画や音楽などを通じて、身近な「労働」「生活」を見つめ直す、働く人々のお祭りです。アメリカ・韓国では「レイバーフェスタ」は毎年行われています。さまざまな職場の現実や、そこで働

く人々の気持ち、職場で起こった問題をどう解決し、どう生きていくのか。真実を自分の目で観、耳で聴き、そして同じように働く人々と語り合うことによって「労働運動」の意義や魅力



元気で楽しそうに歌い踊ったなノレの会

を考えたいと思います。

私は受付をしていたので全部を見られなかったが、3分ビデオ20本は初めて撮った人の作品など「素人」の作品も多く、できばえを心配したが、結構見ごたえがあったようだ。いや、韓国やアメリカ(レイバービデオ)、日本のビデオプレスの作品など秀作やプロの作品もあり、「本当に良かった」という感想も少なくなかった。

音楽は沖電気の田中哲郎さんをはじめノレの会、S o S o、グループ自由の木と計4グループが出演した。生田さんのS o S oグループは社会派ロックとして「知る人ぞ知る」音楽だそうだが、私は初めて聞く名前だった。わずか1時間に4グループと短くてたいへんもったいない企画だった。10人以上のグループ=ノレの会が開会前にリハーサルをしていたが、会場はたいへんあわただしい雰囲気だった。また出演者の一人は今日のためにカラオケに通って練習したと言っていた。演奏が終わって聴衆の印象は良かった(これも私は会場に入れなかった)。

午後1時半に開会して、ビデオと音楽が終わって映画が始まる前に急に受付に入場者が増え始めた。その前に入場者は250人を越えていたが、映画が始まる前に総入場者は400人を越えた。用意したプログラム600枚が足りなくなるのではと一瞬心配したが、



映画の舞台になったロスアンジェルスビル清掃労働者・ビクター・レメノスさんら海外ゲストと共にシンポジウム

その時はもうどうすることもできなかった。

労働映画で有名なイギリスのケン・ローチ監督の映画「ブレッド・アンド・ローズ」を私はまだ見ていなかったの、会場に入り全部見た。非道なヤミ組織の手引きでメキシコから非合法に国境を越えてアメリカに渡った移民労働者たちがようやく見つけたビル清掃の仕事は、非常に厳しい労働条件と悲惨な生活条件だった。移民労働者たちは賃上げや健康保険を獲得するために果敢に、そして不屈に闘う。労働者の闘いの中で団結と裏切り、愛情と憎しみがリアルに表現され、観客を感動させた。映画の後、友人に感想を聞いたら「見たのが3度目だが、良かった」と話した。裏切った労働者を仲間たちが温かく迎え入れるシーンに感動したと言う仲間もいた。

最後のシンポジウムは、映画の舞台になったロスアンジェルスビルのジャニター（ビル清掃労働者）の代表で全米サービス従業員組合（SEIU）の支部役員ビクター・レメノスさんとサンフランシスコのレイバー・ビデオのスティーブ・ゼルツァーさんと鳥居和美さんがゲスト。全港湾書記長でフェスタ実行委員長の伊藤彰信さんがコーディネーターを務めた。事前に予定した首都圏青年ユニオン、女性ユニオン、埼玉公共サービス民間労組協議会などの代表のほか会場から計10人を越える発言者が感想や質問を述べた。それに答えてビクターさんは団結の重要性や組織化のやり方や苦勞を語った。また、映画で清掃労働者を演じた9割は本当の労働者だったと話した。スティーブさんはアメリカの労働運動の現状を語った。そして、彼は今回の日本のレイバーフェスタの成功を大きく讃えた。

午後9時の閉会まで100人を越える参加者が熱心に討論に耳を傾けた。後の交流会で「たいへん良かった」

去年以上のレイバーフェスタを

広浜 綾子

半年、レイバーフェスタの実行委員をやってきて、本当によかったと思います。新しく何かしようという一つの目的に、色々な立場の人、一人ひとりが積極的に関わろうとする事に今までになかったおもしろさを感じました。フェスタの内容も自慢できるものだったし、労働運動のいいところをかなりひきだせたと思います。

あきらめることは簡単だし、労働運動は終わったとひと事のように言うのは簡単です。でも、私が労働者であることには変わりがないし、闘わなければ何も勝ち取れないことも知っています。ただ、運動は一人ではできません。一緒にやる仲間がいてくれた、という事が私には最大の発見であり、喜びでした。協力して下さったみなさん、本当にありがとうございました。

今年も去年以上のレイバーフェスタを成功させていきたいと思っています。

（出版労連ED 労組書記長・フェスタ司会者）



争議団などの物品販売コーナーも賑わった

た」「来年もやって欲しい」と口々に語られた。主催者から参加者数が正式に400人と発表された。550人定員のホールでほぼ埋まり、内容も良く、元気が出る祭りであった。

参加者のアンケートにさまざまな声が寄せられ、全体に「よかった」という声がほとんどだが、問題点の指摘もあった。*「内容の濃い一日でした」*「こんなにおもしろければ、もっとまわりを誘っておけばよかった」*「私は大学生ですが、労働者の権利や運動など勉強になりました」*「3分ビデオを見たくて参加した」*「日本労働組合連合会（日労連）の活動が、現実を伝える映像の力を活用し、非常に良かったです」など。

ニューヨーク・レイバーテック会議報告

戦争に反対し、ネットワークをすすめよう！

安齋 徹雄

2002年9月27・28日の2日間にわたってニューヨークで「レイバーテック」会議が開かれた。場所はマンハッタンの真ん中で、エンパイヤステートビルのはす向かいにある教育施設でおこなわれた。

この会議は労働運動のメディア活動など（インターネットやラジオ放送、ビデオ）を話しあうもので、1990年以來、サンフランシスコなどの米国各地とバンクーバー、モスクワな

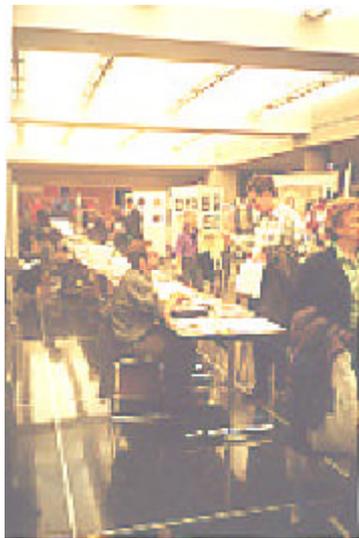


らの参加はクリス・ベイリー（イギリス）、リチャード・デサイ（南アフリカ）、ビデオ制作のキム・ミョンジュン、レイバーネットのリ・ヨンゴン（以上、韓国）などだ。

「民主的メディアと不確実な時の団結・組織化」のテーマのもと

パネル討論が設定されていた。討論には9.11テロ事件以降のアメリカのメディア状況の影響があり、専門職・青年・女性・人種・民族という多様な

状況へ対応した組織化の話もあった。最後に全体で共同テーマをもとに討論をおこなった。ネットワークの強化と港湾ストに連帯し戦争に反対しよう、というものだった。意外だったのは労働メディアのラジオ局や新聞やウェブサイトの連携やネットワークはできていないようで、これから強めようということだった。



（出版ネット）

WSIS アジアに参加・韓国レイバーネットと交流

安田 幸弘

2003年1月上旬、東京で世界情報社会サミット（WSIS）アジア地域会合が開かれた。WSISは、世界規模の情報通信技術（ICT）の発展が社会に及ぼす影響の理解と、よりよい利用を模索するために、国連の経済社会委員会が呼び掛ける会議。今回の地域会合は、12月にジュネーブで開かれる全体会議に先立ち、アジア地域での意見の取りまとめを行うために、日本政府の主宰で開かれた。

レイバーネット日本は、NGOが主宰するWSISのサイドイベントのうち、通信の権利に関する分科会に参加し、伊藤代表からのレイバーネットの活動の報告と、安田副代表からの韓国労働ネットとの情報交換の経験が報告された。また、この分科会では、WSISアジア地域会合の主催者である日本政府が、政治的

な理由で地域会合に参加する権利を持つ朝鮮人民民主主義共和国を意図的に排除したことについての抗議声明が採択された。

また、サイドイベントの終了後には、レイバーネット日本の会員と、韓国からWSISアジア地域会合に参加した金明準さんや李鐘会さんなど韓国労働ネットの活動家たちとの交流の場が設けられ、インターネットのガバナンスをはじめとするさまざまな話題の交換が行われた。

新しい市場として、そして支配とコントロールの道具としてわれわれの社会に急速に浸透しつつある情報通信技術に関する議論に、レイバーネット日本は今後も労働者の視点、市民の視点から積極的に関与していきたい。

（レイバーネット技術部）

レイバーネット日本の新しい飛躍を

3月1日 第3回総会開催

河添 誠 (レイバーネット日本 事務局長)

この間のイラク攻撃反対の反戦行動に世界中の労働組合・市民団体・個人が参加したことをインターネットが新聞やテレビよりも詳細に映像付きで情報を伝達していました。インターネットが世界の運動を励ましてさらに運動が広がっていることを日々感じています。

レイバーネット日本が設立されて2年が経とうとしています。小さな運動ながら日本の労働運動の情報を伝える貴重なウェブサイトとしての役割は果たしてきたと思います。

3年目に入って、さらなる飛躍が求められています。労働運動にとっての重要な手段としてのインターネットを労組活動家の間に広めていく活動やインターネット放送などが検討されています。

3月1日(土)に開かれる総会では、会員のみならずとともに、新しい労働運動のためのレイバーネット日本のあり方についておおいに意見交換したいと考えています。

また、総会後には、今、世界でもっとも注目されている運動の一つである「第3回世界社会フォーラム」(今年1月にブラジルのポルトアレグレで開催)に参加された佐久間誠さん(国労たたかう闘争団)、大屋定晴さん(ATTAC-JAPAN)のお話を映像付きでうかがいます。世界での新しい運動のうごきを知るとてもいい機会だと思います。この企画は会員以外の方も参加できますので、ぜひお誘い合わせの上、お越しください。



アメリカのイラク侵略戦争に反対する世界的な行動が広がっている。日本でも2月14日(金)東京・明治公園で「平和を願う日本の良心をいま世界に、2・14大集会」

レイバーネット日本第3回総会

2003年3月1日(土)午後1時30分～2時45分
会場：シニアワーク東京(飯田橋駅)

「民営化に対抗する世界のうねり～世界社会フォーラム2003参加報告」

午後3時～4時30分

話題提供：佐久間誠(国労たたかう闘争団)・
大屋定晴(ATTAC-JAPAN)。

主催：レイバーネット日本

レイバーネット日本への参加しよう

レイバーネット日本は、個人を単位とする会員制度で運営されています。会員には、次のような特典があります。

- * 会員メーリングリストへの参加
- * レイバーネット日本のウェブサイトへの記事や情報の編集・投稿が可能
- * レイバーネット日本サイト内に自分のページを持てる
- * レイバーネット日本主催の研究会、講習会などのイベントへの優先参加
- * その他

入会をご希望の方は、下記の入力項目の事項を入力フォームか電子メールで送信(注意)するか、郵送、ファクスで下記の宛先にお送りください。年会費は3000円です。年会費は別途郵便振替でお支払いください。



年会費 3,000円
郵便振替
00150-2-607244
レイバーネット日本
郵送宛先
〒173-0036 東京都板橋区向原2-22-17-403
レイバーネット日本事務局
入会申込用アドレス
apply@labornet.jp.org
電話 03-3530-8590
ファクス 03-3530-8578



(上のカット：広浜綾子)